

2027/2028シーズン SAJ強化指定選手選考基準

【共通事項/特記事項】				
S指定	オリンピック メダルポテンシャルアスリート	・男女各上位最大3名まで(S-1,S-2合計)	FIS 年齢区分	U27:2001/1/1-2001/12/31 U26:2002/1/1-2002/12/31 U25:2003/1/1-2003/12/31 U24:2004/1/1-2004/12/31 U23:2005/1/1-2005/12/31 U22:2006/1/1-2006/12/31 U21:2007/1/1-2007/12/31 U20:2008/1/1-2008/12/31 U19:2009/1/1-2009/12/31 U18:2010/1/1-2010/12/31 U17:2011/1/1-2011/12/31 U16:2012/1/1-2012/12/31 U15:2013/1/1-2013/12/31 U14:2014/1/1-2014/12/31 U13:2015/1/1-2015/12/31 U12:2016/1/1-2016/12/31
A指定	ワールドカップ選手			
B指定	年代別選手、種目転向選手など	・男女各最大8名程度まで(B-1,B-2合計) ※但し各種別・種目にて別途制限の場合もあり		※例:U25(アンダー25)2003年1月1日生まれ-2003年12月31日生まれ ※各種別・種目の基準に別途年齢区分の記載があるものは、それらを参照
C指定	ワールドカップ参戦可能選手(機会提供選手)	個人枠取得者、国枠が付与される者など、WC参戦資格を有する者 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可	略称 (共通/ 種目別)	OWG:オリンピック WSC:世界選手権 WC:ワールドカップ COC:コンチネンタルカップ WJC:ジュニア世界選手権 MO:モーグル DM:デュアルモーグル
D指定	チームで管理する地域育成選手(機会提供選手)	・NTC競技別強化拠点利用選手、育成選手 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可		
特記事項 (共通)	・各基準の成績は原則個人種目とし団体種目は除く ・各基準の成績は種別・種目別に特記がなければ原則前シーズン(2026/2027シーズン)のものとする ・ケガ等の理由による特段の事情がある場合には、選考基準を満たさない場合でも追加指定をする場合がある(FISのルール・Injury Statusに準拠) ※各基準をクリアした場合でも、本連盟が定める規定等の違反、またはそれに準ずる言動などで日本代表としての自覚と責任を著しく欠くと認められる場合は、強化指定の推薦を行わない		特記事項 (種目別)	

フリースタイル モーグル	
男女	
S-1	①WSCで3位以内の成績を収めた選手
S-2	①WC総合ランキング8位以内(MO、DM、オーバーオールいずれか)の選手 男女各上位最大3名まで(S-1,S-2合計)
A-1	①WCで3位以内の成績を収めた選手 ②WSC/WCで8位以内の成績を2回以上収めた選手 ※上記①→②を優先順位とする ※S指定とA指定で男女各最大4名までとし、枠を超えた場合の対象者はWC Overall Moguls総合ランキング上位者から選考する
A-2	①全日本選手権MO種目優勝者 ②WSC/WCで8位以内1回以上の成績を収めた選手 ※上記①→②を優先順位とする ※全日本選手権とWSC/WCが同日程で開催された場合は、②→①の優先順位とする ※S指定とA指定で男女各最大4名までとし、②で枠を超えた場合は、対象者はWC Overall Moguls総合ランキング上位者から選考する
B-1	U28以下:2000/1/1以降に生まれた選手 ①Aの基準を満たし人数制限で非該当となった選手 ②WSC/WC決勝進出者 ③全日本選手権MO種目またはDM種目で3位以内の成績を収めた選手 ④WJC MO種目またはDM種目優勝者 ⑤2008/4/2以降に生まれた選手で全日本選手権MO種目6位以内の選手 ※B1は男女各最大5名まで ※①から⑤を優先順位とし、枠を超えた場合はその基準内でFIS Base List2028上位順で選考する。 ※全日本選手権とWSC/WCが同日程(同時期)で開催された場合は、②は1位のみとし④は3位以内とする
B-2	①全日本ジュニアスキー選手権MO種目総合優勝者 ②下記いずれかに該当する選手 ベースリスト2028において、以下の生年月日に該当するポイントを満たした選手 ・2008/4/2-2009/4/1 140ポイント以上の選手 ・2009/4/2-2010/4/1 130ポイント以上の選手 ・2010/4/2-2011/4/1 120ポイント以上の選手 ・2011/4/2以降 100ポイント以上の選手 ※ B1,B2合計は男女最大7名まで ※上記①から②を優先順位とし②で枠を超えた場合はFIS Base List2028上位順で選考する。
C	①当該年度WC参戦資格を有する者
D	D1 ①全日本ジュニアスキー選手権MO種目、各クラス3位以内入賞者 D2 ①全日本ジュニアスキー選手権MO種目、各クラス8位以内入賞者
備考	

2027/2028シーズン SAJ強化指定選手選考基準

【共通事項/特記事項】					
S指定	オリンピック メダルポテンシャルアスリート	・男女各上位最大3名まで(S-1,S-2合計)	FIS 年齢区分	U27:2001/1/1-2001/12/31 U26:2002/1/1-2002/12/31 U25:2003/1/1-2003/12/31 U24:2004/1/1-2004/12/31 U23:2005/1/1-2005/12/31 U22:2006/1/1-2006/12/31 U21:2007/1/1-2007/12/31 U20:2008/1/1-2008/12/31	U19:2009/1/1-2009/12/31 U18:2010/1/1-2010/12/31 U17:2011/1/1-2011/12/31 U16:2012/1/1-2012/12/31 U15:2013/1/1-2013/12/31 U14:2014/1/1-2014/12/31 U13:2015/1/1-2015/12/31 U12:2016/1/1-2016/12/31
A指定	ワールドカップ選手			※例:U25(アンダー25)2003年1月1日生まれ-2003年12月31日生まれ ※各種別・種目の基準に別途年齢区分の記載があるものは、それらを参照	
B指定	年代別選手、種目転向選手など	・男女各最大8名程度まで(B-1,B-2合計) ※但し各種別・種目にて別途制限の場合もあり			
C指定	ワールドカップ参戦可能選手(機会提供選手)	個人枠取得者、国枠が付与される者など、WC参戦資格を有する者 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可	略称 (共通/ 種目別)	OWG:オリンピック WSC:世界選手権 WC:ワールドカップ COC:コンチネンタルカップ WJC:ジュニア世界選手権	
D指定	チームで管理する地域育成選手(機会提供選手)	・NTC競技別強化拠点利用選手、育成選手 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可			
特記事項 (共通)	・各基準の成績は原則個人種目とし団体種目は除く ・各基準の成績は種別・種目別に特記がなければ原則前シーズン(2026/2027シーズン)のものとする ・ケガ等の理由による特段の事情がある場合には、選考基準を満たさない場合でも追加指定をする場合がある(FISのルール・Injury Statusに準拠) ※各基準をクリアした場合でも、本連盟が定める規定等の違反、またはそれに準ずる言動などで日本代表としての自覚と責任を著しく欠くと認められる場合は、強化指定の推薦を行わない			特記事項 (種目別)	

フリースタイル エアリアル	
男女	
S-1	・WSCで3位以内の成績を収めた選手
S-2	・WCランキング8位以内の選手
A-1	・WCで8位以内の成績を収めた選手 ・WSC/WCで12位以内の成績を2回以上収めた選手
A-2	①前シーズンのWCスタンディングス30位以内の選手 ②FIS Base List 2028 で30位以内の選手 ③前シーズンのWSC/WCで15位以内の成績を2回収めた選手 ④前シーズンの雪上公式試合において指定難度(男子3,800、女子2,900)以上を実施し、Total Score25.0以上を獲得できると認められ、WC参戦資格を有する選手 ※1 上記①～④いずれかに該当した選手から選出する U22-U15 ・WJC/COCで3位以内の成績を収めた選手 ・WCで15位以内の成績を収めた選手
	B1男子 ①全日本スキー選手権大会エアリアル種目の優勝者(難度bLTF3,500以上)※6 ②前シーズンの雪上公式試合において難度3,500以上かつ、Total Score 25.0以上を獲得した選手 ※2 ③前シーズンのWCで15位以内の成績を収めた選手 ④前シーズンのWJCで8位以内の成績を収めた選手 ⑤前シーズンのCOCで8位以内の成績を収めた選手 B1女子 ①全日本スキー選手権大会エアリアル種目の優勝者(難度bLT2,600以上)※6 ②前シーズンの雪上公式試合において難度2,600以上かつ、Total Score 25.0以上を獲得した選手 ※2 ③前シーズンのWCで15位以内の成績を収めた選手 ④前シーズンのWJCで8位以内の成績を収めた選手 ⑤前シーズンのCOCで8位以内の成績を収めた選手 B2男女共通 ①種目転向選手(体操競技、トランポリン競技) ・全国小学校大会(12歳未満)、全国中学校大会(15歳未満)、全国高等学校選手権大会(18歳未満)、全国学生選手権大会(22歳未満)、全日本選手権大会(26歳未満) (それらに準ずる大会を含む)において出場経験のある選手の中からヘッドコーチが競技の適正を検証し選出する ・体操クラブ、トランポリンクラブに所属する選手の中からヘッドコーチが競技の適正を検証し選出する(スカウティング) ※3 ※4

B	B2男子 ②U26(25歳～13歳)2027年1月1日時点の年齢 25歳以下 Lv.11 bLFF 又は bFTF 又は bdFdF 24歳以下 Lv.10 bLTF 23歳以下 Lv.9 bFdF 又は bdFF 又は bLdF 22歳以下 Lv.8 bFF 又は bLdF 20歳以下 Lv.7 bLF 18歳以下 Lv.5 bLT 又は bFT 上記の年齢に対応するLv.表以下のLv.の技をチーム内技術評価でTotal Score27.0以上で試技できると認められた選手 ※1 B2女子 ②U26(25歳～13歳)2027年1月1日時点の年齢 25歳以下 Lv.8 bFF 又は bLdF 23歳以下 Lv.7 bLF 22歳以下 Lv.6 bLL 20歳以下 Lv.5 bLT 又は bFT 18歳以下 Lv.3 bF 上記の年齢に対応するLv.表以下のLv.の技をチーム内技術評価でTotal Score27.0以上で試技できると認められた選手 ※1 Lv.表 男子/女子 Lv.12 bFFF Lv.11 bLFF 又は bFTF 又は bdFdF Lv.10 bLTF Lv.9 bFdF 又は bdFF 又は bLdF Lv.8 bFF 又は bLdF Lv.7 bLF Lv.6 bLL Lv.5 bLT 又は bFT Lv.4 bdf Lv.3 bF Lv.2 bL Lv.1 bT 又は bP
	①S,A,Bに該当しない選手のうち、該当年度のWC参戦資格を有する者 ②S,A,Bに該当しない選手のうち、FISポイント100ポイント以上を保有している者
	①前シーズンのS.A.B選手(男女共通) ②男子D-U26(25歳～13歳)2027年1月1日時点の年齢 25歳以下 Lv.9 bFdF 又は bdFF 又は bLdF 24歳以下 Lv.8 bFF 又は bLdF 22歳以下 Lv.7 bLF 21歳以下 Lv.6 bLL 20歳以下 Lv.5 bLT 又は bFT 18歳以下 Lv.3 bF 15歳以下 Lv.2 bL 上記の年齢に対応するLv.表以下の技を公式大会又はチーム内技術評価でTotalScore25.0以上で試技できると認められた選手から適正を検証し選出する ※5 ②女子D-U26(25歳～13歳)2027年1月1日時点の年齢 25歳以下 Lv.7 bLF 23歳以下 Lv.6 bLL 22歳以下 Lv.5 bFT 又は bLT 20歳以下 Lv.3 bLT 又は bFT 18歳以下 Lv.2 bF 15歳以下 Lv.2 bL 上記の年齢に対応するLv.表以下の技を公式大会又はチーム内技術評価でTotalScore25.0以上で試技できると認められた選手から適正を検証し選出する ※5
備考	※1.Total Scoreとは難度点を掛ける前の素点で30点満点(Air6点、Form15点、Landing9点の合計) ※2.この基準で2シーズン連続の指定は行わない、また指定は2回までとする(難易度の向上が見られた場合はその限りではない) ※3.この条件での強化指定は最長で3シーズンまでとする ※4.エアリアル競技を専門種目として専念できる選手(競技に専念できる範囲での体操クラブやトランポリンクラブの継続は可とする) ※5.S,A,Bを辞退した者は不可 ※6.全日本選手権大会が開催されない場合は試技会、又は国際大会の最上位者の難度を参照する B指定選出の優先順位 B1①→B1②→B1③→B1④→B1⑤ B2①(種目転向選手)→B2②(年代別技術評価)

2027/2028シーズン SAJ強化指定選手選考基準

【共通事項/特記事項】			
S指定	オリンピック メダルポテンシャルアスリート	・男女各上位最大3名まで(S-1,S-2合計)	FIS 年齢区分 U27:2001/1/1-2001/12/31 U26:2002/1/1-2002/12/31 U25:2003/1/1-2003/12/31 U24:2004/1/1-2004/12/31 U23:2005/1/1-2005/12/31 U22:2006/1/1-2006/12/31 U21:2007/1/1-2007/12/31 U20:2008/1/1-2008/12/31 ※例:U25(アンダー25)2003年1月1日生まれ-2003年12月31日生まれ ※各種別・種目の基準に別途年齢区分の記載があるものは、それらを参照
A指定	ワールドカップ選手		
B指定	年代別選手、種目転向選手など	・男女各最大8名程度まで(B-1,B-2合計) ※但し各種別・種目にて別途制限の場合もあり	
C指定	ワールドカップ参戦可能選手(機会提供選手)	個人枠取得者、国枠が付与される者など、WC参戦資格を有する者 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可	略称 (共通/ 種目別) OWG:オリンピック WSC:世界選手権 WC:ワールドカップ COC:コンチネンタルカップ EC:ヨーロッパカップ WJC:ジュニア世界選手権 NC:ナショナルチャンピオンシップ SX:スキークロス WCSL:ワールドカップ スタートリスト ECSL:ヨーロッパカップ スタートリスト SL:スタートリスト
D指定	チームで管理する地域育成選手(機会提供選手)	・NTC競技別強化拠点利用選手、育成選手 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可	
特記事項 (共通)	・各基準の成績は原則個人種目とし団体種目は除く ・各基準の成績は種別・種目別に特記がなければ原則前シーズン(2026/2027シーズン)のものとする ・ケガ等の理由による特段の事情がある場合には、選考基準を満たさない場合でも追加指定をする場合がある(FISのルール・Injury Statusに準拠) ※各基準をクリアした場合でも、本連盟が定める規定等の違反、またはそれに準ずる言動などで日本代表としての自覚と責任を著しく欠くと認められる場合は、強化指定の推薦を行わない		特記事項 (種目別)

フリースタイル スキークロス	
男女	
S-1	以下該当者を対象選手とし、S-1・S-2の選出人数は、男女合計最大3名とする。 S-1該当者を優先して選出し、S-1該当者が3名を超える場合は、WSC順位の上位者から選出する。 S-1該当者が3名に満たない場合は、残りの枠をS-2該当者からWCランキング上位者を選出する。 ・WSCで3位以内の成績を収めた選手
S-2	・WCランキング8位以内の選手
A-1	・WCで3位以内の成績を収めた選手 ・WSCで4位以内の成績を収めた選手 ・WSC/WCで8位以内の成績を2回以上収めた選手
A-2	・WSCで8位以内の成績を収めた選手 ・SX WCSL 男子32位以内/女子16位以内の選手
B	以下のいずれかに該当する選手を対象とし、男女合計最大8名を選出する。 対象者が8名を超える場合は、①>②>③>④>⑤の優先順位により選出し、9名以上は選出しない。 なお、最終選出枠において同順位の選手が複数いる場合は、FISポイントと比較し、ポイントが上位の選手を選出する。 ①アルペン種目からSX強化指定選手へ転向し3シーズン以内の選手 ※対象となる3シーズン:2024/2025、2025/2026、2026/2027 ②2026/2027 WSCで男子32位以内/女子16位以内の成績を収めた選手 ③WCで男子32位以内/女子16位以内の成績を1回以上収めた選手 ④ECSL 男子32位以内/女子16位以内の選手、且つECで男子8位以内/女子4位以内を1回以上収めた選手 ⑤ECで男子8位以内/女子4位以内を2回以上収めた選手 ○アルペン種目からの転向希望者 2024/2025～2026/2027シーズンのアルペン種目における強化指定選手(C指定以上)のうち、 SXへの転向を希望し、スタッフによる面談を通過した選手。 ※①に該当する選手は、シーズン中に海外FISレースへ4戦以上参戦することを条件とし、条件を満たさない場合は次年度のB指定対象から除外する。
C	下記いずれかに該当する選手 ・B指定の基準をクリアしたが、人数制限によりB指定を受けられない選手 ・FISポイント125点以上を獲得した選手(ヨーロッパでのEC/FIS/NCレースでのポイント獲得に限る) ・ECSL32位以内の選手(女子は16位以内) ・ECで16位以内を2回以上収めた選手(女子は8位以内2回)

D	・前シーズンのS、A、B、Cの強化指定選手 ・2026/2027 全日本選手権1位の選手 <U16-U22> 以下のいずれかに該当した者 ・2026/2027 全日本選手権3位以内の選手 ・2026/2027 FISポイント国内ランキング男女各5位以内の選手 ※S、A、B、Cに該当する選手がいる場合、次順位の選手を繰り上げて選出する。
備考	【男女別基準設定の考え方】 スキークロス競技においては、国際大会の出場者数および競技構造に男女差があることから、強化指定選手の選定基準についても、男女それぞれの競技環境を考慮して設定する。 WC・ECにおける出場者数は、男子が約60名であるのに対し、女子は約30名と、女子は男子の約半数となっている。 また、レースにおける決勝進出の基準についても、男子は32位以内、女子は16位以内と、男女の出場者数に応じて設定されている。 このように、国際大会における男女の出場規模および競技上の評価ラインが異なることを踏まえ、強化指定選手の選定においても、男女を同一の人数・順位基準で評価するのではなく、各カテゴリーにおける競技環境を考慮した男女別の基準を設定する。 <Cランク> 「FISポイント100点以上を獲得した選手について」 1レースにおいてFISポイントを100点以上獲得した選手を指すものではなく、FISポイントリストにおいて、当該選手のFISポイントとして実際に反映されるポイントが100点以上となった選手を指す。 「CランクのFISポイント獲得条件をヨーロッパ内のレースに限定する根拠」 ヨーロッパ各国で開催されるNC(National Championship)およびFISレースには、WC・ECレベルの選手が多数出場しており、国内で開催されるFISレースと比較しても競技レベルが非常に高い。 これらの高い競技レベルの大会においてFISポイント100点以上を獲得することは、国際大会において上位で競技できる一定水準以上の競技力を有していることを示す客観的な指標となる。 また100点以上を獲得するためには、一定の順位以上(8位)でフィニッシュする競技力が必要となるためランク適正に沿った設定と考える。

2027/2028シーズン SAJ強化指定選手選考基準

【共通事項/特記事項】			
S指定	オリンピック メダルポテンシャルアスリート	・男女各上位最大3名まで(S-1,S-2合計)	FIS 年齢区分 ※例:U25(アンダー25)2003年1月1日生まれ-2003年12月31日生まれ ※各種別・種目の基準に別途年齢区分の記載があるものは、それらを参照
A指定	ワールドカップ選手		
B指定	年代別選手、種目転向選手など	・男女各最大8名程度まで(B-1,B-2合計) ※但し各種別・種目に別途制限の場合もあり	
C指定	ワールドカップ参戦可能選手(機会提供選手)	個人枠取得者、国枠が付与される者など、WC参戦資格を有する者 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可	略称 (共通/ 種目別) OWG:オリンピック WSC:世界選手権 WC:ワールドカップ COC:コンチネンタルカップ WJC:ジュニア世界選手権 HP:ハーフパイプ SS:スロープスタイル BA:ビッグエア
D指定	チームで管理する地域育成選手(機会提供選手)	・NTC競技別強化拠点利用選手、育成選手 ※但し、S,A,Bを辞退した者は不可	
特記事項 (共通)	・各基準の成績は原則個人種目とし団体種目は除く ・各基準の成績は種別・種目別に特記がなければ原則前シーズン(2026/2027シーズン)のものとする ・ケガ等の理由による特段の事情がある場合には、選考基準を満たさない場合でも追加指定をする場合がある(FISのルール・Injury Statusに準拠) ※各基準をクリアした場合でも、本連盟が定める規定等の違反、またはそれに準ずる言動などで日本代表としての自覚と責任を著しく欠くと認められる場合は、強化指定の推薦を行わない		特記事項 (種目別)

フリースタイル フリースキー ハーフパイプ・スロープスタイル・ビッグエア	
男女など	
S-1	男女各上位最大3名まで(S-1,S-2合計) ・WSCで3位以内の成績を収めた選手
S-2	・WCランキング8位以内の選手
A-1	・WSC/WCで3位以内の成績を収めた選手 ・WSC/WCで8位以内の成績を2回以上収めた選手
A-2	<SSBA男子> A技術評価基準を満たし、FIS Base List2028ランキング50位以内の選手のうち、以下のいずれかに該当する選手 ・WSC/WCで20位以内の成績を2回以上収めた選手 ・WSC/WCで12位以内の成績を収めた選手 <HP男子> A技術評価基準を満たし、FIS Base List2028ランキング30位以内の選手のうち、以下のいずれかに該当する選手 ・WSC/WCで12位以内の成績を2回以上収めた選手 ・WSC/WCで8位以内の成績を収めた選手 <HP・SSBA女子> A技術評価基準を満たし、FIS Base List2028ランキング30位以内の選手のうち、以下のいずれかに該当する選手 ・WSC/WCで10位以内の成績を2回以上収めた選手 ・WSC/WCで8位以内の成績を収めた選手 ※A-2指定期間は、連続の場合3シーズンを上限とする。
B	HP・SSBAそれぞれ男女別に最大8名までとする。 <U23以下> B1技術評価基準を満たし、以下のいずれかに該当する選手 ・COCで3位以内の成績を収めた選手 ・FIS Base List2028 70pt以上の選手 <U19以下> 以下のいずれかに該当する選手 ・A技術評価基準を満たす選手 ・B2技術評価基準を満たし、FIS Base List2028 30pt以上の選手 ・B2技術評価基準を満たし、2026/27全日本選手権で3位以内の成績を収めた選手 【選考方法】 上記基準に該当する選手から、FISポイント上位6名を選考する。 残る2名は、上位6名に選考されなかったU19以下の選手から、以下の優先順位で選考する。 ① A技術評価基準を満たす選手 ② その他の上記基準に該当するU19以下の選手 ※本項における選考(6名・残り2名のいずれも)において、基準・優先順位内で候補者が定員を超える場合は、該当者内でFISポイント上位者から選考する。 ※FISポイント上位6名にU19以下の選手が含まれている場合も、残る2名の選考には影響しない。 ※U19以下の対象者が2名に満たない場合は、不足する人数を上記基準に該当する選手のFISポイント上位順で選考する。

C	・WC個人参戦枠を獲得した選手 ・WC参戦基準を満たす選手
D	<U23以下> B2技術評価基準を満たし、以下のいずれかに該当する選手 ① 2026/27全日本選手権で3位以内の成績を収めた選手 ② FIS Base List2028 30pt以上の選手 <U19以下> D技術評価基準を満たし、以下のいずれかに該当する選手 ① 2026/27全日本選手権で6位以内の成績を収めた選手 ② FIS Base List2028 20pt以上の選手 <U13以下> ・D技術評価基準を満たす選手
備考	※SSBAについて、FIS Base Listランキングを用いる場合は、SS・BAのうちいずれか上位となる種目のランキングを採用する。 ※技術評価基準については、別途定める基準を参照すること。 ※上位ランクの技術評価基準を満たした場合は、下位ランクの技術評価基準も満たしたものとする。 ※全日本選手権が開催されない場合は、国内大会を代替大会として指定する場合がある。全日本選手権および国内指定大会のいずれも開催されない場合は、FISポイントを競技成績基準とする。 ※WC等への大会参戦可否は、別途定める大会参戦基準による。